

令和3年

3月定例会

あらまし

令和3年3月定例会は、3月2日から3月25日まで24日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件、新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備等の議案54件、議員提出議案4件、請願2件が提出され、報告等を除く一般議案は各常任委員会へ、令和2年度補正予算及び令和3年度予算、令和3年度補正予算は予算常任委員会へそれぞれ付託され、慎重に審議を行いました。国民健康保険特別会計予算については否決し、そのほかの議案については原案のとおり可決、同意しました。請願については、1件を採択し、1件を不採択としました。

一般会計当初予算(前年度比8.2%減)を可決



ワクチン接種スタート

令和3年度補正予算

特別会計予算については、国民健康保険特別会計を否決し、そのほかの議案については原案のとおり可決しました。

令和3年度補正予算

教育長の任期が令和3年5月19日に満了となるため、中沢守氏を再任するもので、全員一致で同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

町田久氏、森田繁氏、眞庭裕一郎氏を選任するもので
す。全員一致で同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

渋川市もつたいないの心を持
つて食品ロスの削減を推進する条例を制定

教育長の任期が令和3年5月19日に満了となるため、中沢守氏を再任するものです。全員一致で同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

町田久氏、森田繁氏、眞庭裕一郎氏を選任するもので
す。全員一致で同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任

が令和3年5月19日に満了となるため、後任に岩崎恵子氏を任命するものです。全員一致で同意しました。

和3年6月30日に満了となるため、齊藤るり子氏、高津桂子氏、瀬戸恵子氏、浦

人権擁護委員候補者の推薦

町田久氏、森田繁氏、眞庭裕一郎氏を選任するもので
す。全員一致で同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

町田久氏、森田繁氏、眞庭裕一郎氏を選任するもので
す。全員一致で同意しました。

ナウイルスワクチン

員一致で可決しまし 令和2年度補正予算

そのほかの特別会計補正予算についても、すべて全員一致で可決しました。

おける新しい未来に向けた
まちづくりなどで、賛成多
数で可決しました。

令和3年度一般会計予算
は、329億3000万円
で、市民の健康を守るため
のコロナ対応、コロナ禍に

川市ふるさと感謝券」を配付するしぶかわ観光応援キャンペーン事業や「旧ばんどうの湯」温泉施設譲渡推進事業、「旧ばんどうの湯・旧たちばな郷城山」温泉施設管理運営事業で全員一致で可決しました。

令和3年度予算案の審査

令和3年度渡川市一般会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

特別会計予算については、国民健康保険特別会計予算を賛成少数で否決し、そのほかの特別会計等の予算を全会一致で可決しました。

区分		予算額
一般会計		329億3,000万円
特別会計	国民健康保険 ※賛成少数で否決	(事業勘定) 87億8,983万円 (診療施設勘定) 1億1,964万円
	後期高齢者医療	11億9,787万円
介護保険		91億7,338万円
農産物直売事業		222万円
伊香保温泉観光施設事業		1億2,294万円
小野上温泉事業		3,279万円
交流促進センター事業		1,777万円
水道	収益的支出	18億6,234万円
	資本的支出	13億9,096万円
下水道	収益的支出	26億2,007万円
	資本的支出	30億5,104万円

ネーミングライツ収入 質疑 100万円の予算の根拠は。また、公募のスケジュールと命名権の対象施設についての考えは。

オーケション方式なども考えられるが、企業、個人から問合せはあつたか。

答弁 100万円については、想定では2施設の半年分を想定しています。現在ガイドラインの作成を始め、制度設計の準備を進めています。その後、導入施設の検討、選定を行い、夏頃までに募集を開始、10月頃から導入したいと考えています。市民会館や陸上競技場など想定しています。

オーナー オークション方式なども含め検討し、制度設計を進めています。現段階で問合せはありませんが、多くの応募をいただけるよう取り組んでいきます。

高齢者移動・生活支援事業 質疑 タクシー利用券について、相乗り券がなくなり一般券24枚になり、1回当たりの使用枚数を6枚とし



地域防災の要 消防団

質疑 消防団員が集まらない状況の中、分団を維持するための計画は。また、〇Bを活用するなどの考えはあるか。

答弁 消防団員に店舗で割りがきくカードを配付した

消防費 質疑 子どもの安全、安心な環境を維持するための防犯カメラ、防犯設備の設置だが、防犯設備とはどういう設備か。また、地域で子どもを守るため、関係団体との連携は。

答弁 カメラ付きインター

た理由は。
答弁 アンケートの結果、コロナ禍での相乗りは感染防止の観点から危険という意見があつたため、いったんは廃止としました。また、1回に利用できる枚数を増やしてほしいという要望があつたため、6枚に見直しました。

園児を守る防犯対策強化事業 質疑 子どもの安全、安心な環境を維持するための防犯カメラ、防犯設備の設置だが、防犯設備とはどういう設備か。また、地域で子どもを守るため、関係団体との連携は。

答弁 フォンやセンサーライトなどです。警察や交通安全会等との連携を密に、強力な防犯対策に努めます。

食品ロス削減推進事業 質疑 事業の実施に当たり、条例を設置する趣旨は。協議会を設置するが、規定は。

答弁 渡川市もつたないないの心を持つて食品ロスの削減を推進する条例については、食品ロス削減の意識を高め、市、市民、事業者が連携し、市民活動として推進していきます。推進協議

会については、意見をもら
い、それを食品ロス削減につ
なげていく考えです。

国保診療施設勘定

質疑 国保あかぎ診療所について、医業費の予算が少ない理由は。また、土曜診療を休診しているのはなぜか。

答弁 コロナウイルスワクチン接種を重点的に行うた

め、一般診療を週1日とす
るためです。医師1人体制
になり、勤務が5日間であ
るため、土曜日は休診とな
ります。

質疑 コロナ収束後のあか
ぎ診療所の体制は、どのよ
うな方針なのか。

答弁 地域医療のために望
ましい姿を、地域の皆さん、
医師会等と検討していきま
す。

議員全員協議会の あらまし

渋川市北橘温泉ばんどうの 湯、渋川市たちばなの郷城 山及び北橘温泉源泉施設の 譲渡について

北橘温泉ばんどうの湯、
たちばなの郷城山及び北橘
温泉源泉施設について、譲
渡先の大成造園株式会社と
市有財産土地建物売買契約
を締結し、現指定管理者と
の間で引き渡しの準備が進
められていましたが、令和
3年3月11日に、契約の履
行ができないとの連絡があ
つたと市側から説明があ
りました。

今後、北橘温泉ばんどう
の湯については、民間事業
者に譲渡する方針を維持し、
早期に再公募することとし、
たちばなの郷城山について
は、建築後50年近く経過し
て老朽化していることなどか
ら、建物の解体、土地の返
却について、検討するとの
ことです。

討論

3月定例会で行われた主な討論につ
いて、概要を報告します。
討論とは、議案等を議決するために
賛成・反対の意見を述べることを言い
ます。

「渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用 弁償等に関する条例の一部を改正する条例」 例の一部を改正する条例

賛成

これまであつた防災専
門員に加え、新たに気象
防災アドバイザーが追加
された。防災専門員の知
識は職員に引き継がれて
いると考える。近年異常
気象による災害が多発し
ており、地域防災力の向
上と新たに気象の専門家
として気象防災アドバイザーを
加えることで、より強化
されると期待する。

また、ICT教育アド
バイザーの追加は情報教
育に関して専門的な知識
や技能を有する人材を採
用できるようにするため
の条例改正であるので賛
意を表明し討論とする。

反対

気象防災アドバイザー
と防災専門員は役割、責
任が明確に違い、ひとく
くりにはできない。

防災専門員の適任者は
気象の専門家ではなく、
自衛官、消防、警察等、
災害の現場の経験と知識
を有する人材が適任と思
われる。気象台の職員は、
あくまでも気象に関する
アドバイザーであり、防
災との関わりは少なく本
人も大変だと考える。

兼務することは、負担
も責任も重くなる。気象
防災アドバイザーは防災
専門員と切り離して採用
すべきであるとし、反対
討論とする。

臨時会のあります

本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会

角田喜和議員に対する
議員辞職勧告決議

た。

令和2年第6回臨時会
(12月21日開催)

【一般会計補正予算】

(第14号)

新型コロナウイルス感染症の影響により収支状況が悪化した市有温泉施設の指定管理料を増額するものでした。全員一致で可決しました。

この件は12月定例会において、積算根拠が不明で妥当でないとして、議会の議案修正で補正予算案から削除されたものです。今回は積算根拠として、過去の実績から必要額を推計した算定資料が提出されました。

童生徒に1人1台貸与するものです。全員一致で可決しました。

【一般会計補正予算】

(第16号)

新型コロナウイルスワクチン接種に向け、会場などの環境を整備し、接種費用を負担するものです。また、売上が減少している市内小規模事業者に対する10万円の支給や、店舗の感染症対策工事に係る経費を補助するものなどです。全員一致で可決しました。

この件は12月定例会において、積算根拠が不明で妥当でないとして、議会の議案修正で補正予算案から削除されたものです。今回は積算根拠として、過去の実績から必要額を推計した算定資料が提出されました。

休憩中に開催された予算常任委員会で、国保あかぎ診療所の経営方針について議論がなされました。

・ワクチン接種に特化する

・そろそくにしては、患者の信頼を失う恐れはないか。

・前回提出の予算と比較して、ワクチン接種受入数が減少している。ワクチン接種に影響はないのか。

・診療所の閉鎖を心配している市民がいる。今後のあり方について検討は。

・前回否決した内容から基本的に変わっていない。地域医療における公設診療所のあり方をしっかりと打ち出すべき。

市の回答としては、

・ワクチン接種が始まるまで、しっかりと一般診療を継続する。

・ワクチン接種は国家プロジェクトであり、診療所でしっかりと対応したい。

令和3年第1回臨時会
(2月5日開催)

【国民健康保険 特別会計予算】

令和3年第2回臨時会
(3月30日開催)

【国民健康保険】

渋川市社会福祉協議会の人事への介入についての市長の答弁の真偽に関し、2名の証人喚問を行いました。

1名の方については証言内容に誤りがあつたと本人から申出があり、後日再度証人喚問を実施しました。

また、調査内容の確認のために委員へ配布した校正

中の会議録が第三者へ渡り、インターネット上に個人情報(氏名・住所・職業・生年月日)を含む内容すべてが公開されていることが発覚しました。証人としてご協力いただいた市民へ謝罪し、第三者へ手渡した角田

委員へ削除を求めました。当委員会として、厳格に

対処してまいります。

提案理由は次の2点で、市議会に対する信用を傷つけた責任によるものです。

・校正中の委員会会議録を無断で第三者に渡し、個人情報を流出させた。

・会派広報紙に違法な議会運営を行つたとの誤った記事を掲載し、訂正要求にも応じない。

賛成多数で可決しました。

請願・陳情

○安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守るために請願・・・・・・・・・採択

群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長

石関貞夫

○「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願・・・・・不採択

（請願者）

新田祐輔委員が副議長に就任したため、調査特別委員を辞任し、新たに茂木弘伸議員が選任され、副委員長に就任しました。

小中学校におけるICT教育のための学習用タブレットパソコンを購入し、児童生徒に1人1台貸与するものです。全員一致で可決しました。

この件は12月定例会において、積算根拠が不明で妥当でないとして、議会の議案修正で補正予算案から削除されたものです。今回は積算根拠として、過去の実績から必要額を推計した算定資料が提出されました。

【財産の取得について】

教育のための学習用タブレットパソコンを購入し、児童生徒に1人1台貸与するものです。全員一致で可決しました。